

令和3年度

支笏洞爺ニセコルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日:2022/3/31
------------------	------------------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					活動状況資料番号	総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数			
景観 (ウェルカム北海道エリア)	来訪者をもてなすウェルカムルートの創出	エリアインフォメーションシステムの検討	-	-	-	-		ウェルカム北海道エリアの景観づくり活動として、継続してきた支笏湖での春・秋の清掃活動、恵庭インターチェンジ、新千歳空港周辺でのおもてなしの花植活動のうち、コロナの影響により、春の清掃活動が実施できなかった。 千歳ウェルカム花ロードは、コロナ禍で昨年に引き続き、児童の参加はかなわなかったが、感染対策を徹底し実施。 19年目にして、ANAグループ労働組合連合会、ANA新千歳空港(株)、JALグループ社員協議会等、航空関係者が活動に参加いただいた他、日本ハムファイターズB★Bが参加するなど、企業に応援いただいた。また、クラウドファンディングでも、支援金270,000円と多くの方に応援いただいた。 今後も引き続き、活動を継続し、ウェルカム北海道エリア一体となった景観づくりを進めていきたい。
		エリアマップの作成	-	-	-	-		
			-	-	-	-		
	北海道らしい清らかな水を印象づけるみちづくりの促進	支笏湖の湖面利用に関する規制	支笏湖ルールの検討	一般社団法人国立公園運営協議会	令和3年度	-	S W 1	
		水辺の眺望ポイントの整理	-	-	-	-		
		河川や湖面、沿道の清掃 (*清掃活動の推進)	453(ヨコサ)530(ゴミゼロ)キャンペーンin支笏湖(秀逸な道を含む)	支笏湖まちづくり機構 Neoステージ	令和3年10月8日	約250名	S W 2	
	花とみどりによる四季の感じられる景観形成	みどりのマイルストーン(道標)の整備	-	-	-	-		
		ウェルカムゲートの整備促進	恵庭岳公園線植えるカム花ロード	恵庭市(建設部管理課)、北海道(空知総合振興局 札幌建設管理部 千歳出張所)	令和3年6月	コロナ禍により委託事業者により植栽		
			Welcome to Hokkaido 千歳ウェルカム花ロードver.19	千歳ウェルカム花ロード実行委員会(一般社団法人千歳青年会議所 他)	令和3年①6月22日(土起こし)、②6月29日(植栽)、③8月17日(除草)、④10月19日(撤去作業)	①86名 ②272名 ③63名 ④54名	S W 3	
		花とみどり(紅葉する樹木)の植栽	-	-	-	-		
			-	-	-	-		
	エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去	秀逸な道 景観改善の検討	ウェルカム北海道エリア運営代表者会議・行政連絡会議	令和3年8月4日 令和4年3月1日	37名 46名 (オンライン併用)			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日:2022/3/31
------------------	------------------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3						総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号			
景観 (ニセコ羊蹄エリア)	エリアのシンボルの羊蹄山を彩り美しく見せる	眺望ポイントの調査	「秀逸な道」景観改善勉強会	ニセコ羊蹄エリア代表者会議	令和3年10月5日	14名	S N 2	景観美化活動として植栽や清掃活動など、さまざまな取り組みが行われており、活動を継続することで少しずつ取組の幅が広がり、サポートメンバーも徐々に増えている。羊蹄山麓広域景観推進協議会にて景観づくりに関する検討を継続している。加えて、令和3年度は、「秀逸な道」景観改善勉強会として、既存のビューポイントパーキングに加え、今後新たに景観改善や魅力向上に取り組むべき箇所や事項等を選定し、「秀逸な道」ブランドをL=22km区間全域へ波及させることを目的に、現地調査及び意見交換会を実施した。各地域で子ども達と一緒に活動が目立っている。また、コロナ禍の状況を踏まえつつ、感染対策に徹底しながら活動の継続に留意し実施できた。	
		神仙沼周辺の沿道の清掃活動	-	-	-	-	-		
		花と緑の植栽	綺羅街道沿道植栽	NPO法人ニセコまちづくりフォーラム	令和3年5月	コロナ禍により関係者により植栽	-		-
			フラワーロードユリ植え	村づくり研究会	令和3年6月	コロナ禍により関係者により植栽	-		-
			喜茂別町「花いっぱい運動」	NPO法人きもべつWAO	令和3年5月	コロナ禍により関係者により植栽	-		-
	四季折々の表情を見せる田園景観を保全する	倶知安農業高校との連携によるフラワーハンギング整備	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会/倶知安農業高校	令和3年7月	コロナ禍により関係者により植栽	-	-		
		廃屋の撤去	-	-	-	-	-		
	尻別川などの自然豊かな水辺の景観をつくる	フォトコンテスト	-	-	-	-	-		
		河川周辺の清掃や管理	エリア連携による尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理(草刈等)	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会/京極町景観を考える会/NPO法人きもべつWAO/WAN寿都/ニセコWAOほか	令和3年7月20日	70名	S N 1		
		河川景観の保全と河畔林の創出	尻別川クリーン作戦	NPO法人しりべつりバーネット	令和3年9月26日	300名	-		
エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去	散策路・フットパスの整備	フットパスウォーク2021in真狩村	NPO法人しりべつりバーネット	令和3年10月3日	コロナ禍により関係者のみで実施	-			
	看板やノボリの撤去	-	-	-	-	-			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート		報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子					報告年月日:2022/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3						
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括	
景観 (洞爺湖エリア)	洞爺湖に彩を添える	眺望ポイントの調査研究	「秀逸な道」区間の現地調査(コロナ禍を考慮しオンライン会議での検討とした)	協働型インフラ会議(洞爺湖エリア)	令和3年1月27日	16名		洞爺湖エリアにおいては、地域活動団体を中心として沿道景観づくりの検討が進められており、景観美化活動として植栽や清掃活動など、さまざまな取り組みが行われている。また、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会等と関連して行政機関との連携体制も構築されている。今後は継続に向けて各種広報媒体を活用した活動紹介・周知や活動周知に向けた行政への働きかけ、事務局機能のさらなる強化等が必要である。
		洞爺湖畔の清掃・彫刻の管理	-	-	-	-		
		花と緑の植栽	MOVE洞爺湖2021～花壇整備	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会/AIR-G'	令和3年4月29日	100名	S T 1	
		伊達市・洞爺湖町・壮瞥町(国道230号・道道578号・道道66号・道道132号・道道2号)の清掃活動	1008 453(とうや よごさん)キャンペーン2021	支笏洞爺ニセコルート 代表者会議(洞爺湖エリア)	令和3年8月(予定)	新型コロナウイルス感染拡大のため中止		
	温泉街らしさを演出する	洞爺湖温泉の花・プランター整備	MOVE洞爺湖2021～花壇整備	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会/AIR-G'	令和3年4月29日	100名	S T 1	継続的な活動が展開されており、引き続き、継続展開が必要。
		湯煙のあるまちづくりの推進	洞爺湖温泉夏祭り	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会	-	-		
			洞爺湖温泉薬師の日「湯かたまつり」	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会	-	-		
			洞爺湖温泉冬まつり	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会	-	-		
	温泉街のサインの統一	-	-	-	-			
	果樹園などの田園景観を整える	くだもの村の統一看板の設置	実施済み	-	-	-		1008 453(とうや よごさん)キャンペーンについては、年々、参加者数が拡大傾向にあり、町内外からの参加も多数。一方で、参加者拡大に伴う事務局の対応など、今後の展開に向けた検討が必要。
		馬の歩く道景観づくり	-	-	-	-		
		花和地区の花壇整備	-	-	-	-		
		よごさん(453)キャンペーンの実施	1008 453(とうや よごさん)キャンペーン2021	支笏洞爺ニセコルート 代表者会議(洞爺湖エリア)	令和3年8月(予定)	新型コロナウイルス感染拡大のため中止		
		花による沿道の演出	沿道美化活動	-	-	-		
	エリアの景観ルールづくり 看板やノボリの撤去	道路周辺等の雑木除去活動	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会ほか	令和3年6月26日	17名		協働型インフラ会議において、景観保全に関する議論が継続的に行われており、引き続き、道路付属施設の改善等、地域協働による検討を進めていく。	

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日:2022/3/31
------------------	------------------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号		
地域 (ウェルカム北海道エリア)	地域資源の発掘と保全活用	支笏湖タウンマップの作成	-	-	-	-		<p>今年度の地域づくり活動は、継続活動の花ロードの特別授業(コロナのため中止)、環境省が展開する国立公園満喫プロジェクト5年目として、支笏湖での「おもてなしの地域づくり」書面会議を開催した。</p> <p>活動開始から15年以上が経過し、行政機関や関係団体など地域の課題解決に向けた検討・実践を進め、今後のウェルカム北海道エリアでの地域づくり活動について、検討していきたい。</p>
		旧ユースホステルの保全・活用	-	-	-	-		
		歴史や文化的資源も含めた地域資源の発掘と活用	-	-	-	-		
		タウンウォッチングなどによる地域資源の発掘	えにわふるさと塾	えにわシーニックプロジェクト/e-niwa	毎週月曜日14:00から14:30、再放送火曜日2:00から2:30、土曜日12:00から12:30、日曜日0:00から0:30	-	S W 4	
地域の資源を活かしたコミュニティビジネスの創出	地域ブランド化の検討	-	-	-	-			
		-	-	-	-			
	手づくり品・オリジナルポストカードの制作	-	-	-	-			
	コミュニティビジネス研究	-	-	-	-			
		-	-	-	-			
交流と連携による地域づくりの推進	子ども・住民向け文化事業の推進・活動参加のしくみづくり	ここからはじまる北海道千歳ウェルカム花ロード ver.19 特別授業	花ロード実行委員会	コロナ禍により中止	-			
		千歳野外の学校	立公園支笏湖運営協議会(支笏ガイドハウスかのあ)	令和3年10月17日	20名	S W 5		
	各研修会などの開催	花ロード実行委員会	花ロード実行委員会	①令和3年4月17日 ②令和4年2月8日	①20名 ②20名			
		国立公園満喫プロジェクト「おもてなしの地域づくり」ミーティング	国立公園支笏湖運営協議会	3月書面会議				
	タウンミーティングの開催	-	-	-	-			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート		報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子					報告年月日:2022/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3						
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括	
地域 (ニセコ羊蹄エリア)	歴史や文化資源も含めた地域資源の発掘と活用	ショートフィルム映画祭、絵画教室の開催	-	-	-	-	後継者不足が課題としてあったが、近年は、小学生との連携や若手人材の活動への参加など、持続可能な体制の構築が図られてきている。	
		音楽コンサートの開催	シーニックナイト2022inくっちゃん	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和3年2月19日	コロナ禍により関係者により実施		
		地域資源の発掘・活用	教育環境プログラム「シーニックナイトキャンドルづくり」	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和3年度	50名		
			タカラモノプロジェクト2021	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和3年度	-		
	地域コミュニティを大切にしたい地域づくりの推進	地域の人々と連携した活動の推進	各自治体での清掃活動	-	-	-	各自治体の主体による清掃活動や環境保全に関する取組みが定着してきた。引き続き、継続に向けた実施・検討が必要。	
			教育環境プログラム「廃油や使用済みのろうそくを再利用したキャンドル制作」	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和3年度	50名		
			南しりべし「道の駅」スタンプラリー	-	-	-		
			羊蹄山ろく「道の駅」スタンプラリー	-	-	-		
	地域の人材の育成と活用	タウンミーティング・研修会の開催	真狩地域クラウド交流会	NPO法人しりべつりバーネット	コロナウィルスの影響により中止	-		
	地域 (洞爺湖エリア)	エリアの資源の発掘と保全活用	エリアの資源の研究会の開催	昭和新山登山学習会	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和3年4月25日	50名	既存の取組みを継続的に展開している。
地域資源マップの作成			洞爺湖エリア・ドライブマップ/ヒヤリ・ハットマップの更新・配布	協働型インフラ会議(洞爺湖エリア)	令和3年1月27日	16名		
エリア産業の活性化		コミュニティビジネスの研究	ワンストップサポート事業の推進	-	-	-		
		地産地消の推進	[胆振の国(いぶりのくに)]食ブランド化プロジェクト	-	-	-		
			洞爺湖有珠山ジオパーク「フードパス」	-	-	-		
			そうべつりんごまつり	そうべつくだもの村	コロナウィルスの影響により中止	-		
		保養型温泉観光の推進	-	-	-	-		
体験型農業の推進		-	-	-	-			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日:2022/3/31
------------------	------------------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号		
エリアの人材育成	NPO化に向けた研修会の開催	—	—	—	—		コロナ禍の状況に留意しながら、継続的に学習機会の創出や人材育成に向けた各種取組みを継続展開している。	
	地元の学校と連携した活動の推進	昭和新山登山学習会	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和3年4月25日	50名			
	エリア人材登録制度の検討	洞爺湖有珠火山マイスター養成講座	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和3年度	20名			
	タウンミーティング・シーニック塾の開催	—	—	—	—			
観光 (ウェルカム北海道エリア)	ファームイン・体験農園との連携の検討	—	—	—	—		観光空間づくり活動で継続して実施してきたシーニックナイトは、コロナ禍で規模を縮小しつつも、恵庭市、千歳市支笏湖にて実施。 フェイスブックにおいては、日々移り変わる自然風景や活動の様子など、各エリアのメンバーが地元目線で発信を続けている。 観光空間づくりにおいては、コロナ禍において、これまでの活動実績を踏まえつつ、新たな展開を検討していきたい。	
	周辺の田園地帯や水資源を活用した魅力づくり	食をテーマにした特産品の開発・地域連携の推進	—	—	—	—		
		エリア企業との連携による魅力づくり	えにわシーニックナイト	えにわシーニックナイト実行委員会	令和3年2月5、6、7、13日	約2000名(主催者500名鑑賞者約1500名)		
			—	—	—	—		
	エリアの魅力を伝えるイベントなどの開催	サンセットコンサート・クリスマスイベントの開催	—	—	—	—		
		観光コミュニティバスの実験運行	—	—	—	—		
	エリアの周遊性を高めるしくみと情報発信	ホームページの作成	FaceBookを活用した情報発信	ルート代表者会議	平成29年度より継続実施	フォロワー数810名		
		エリアの周遊の検討	秀逸な道 おすすめ観光モデルコース検討	ウェルカム北海道エリア運営代表者会議・行政連絡会議	令和4年3月1日	46名		
			支笏湖ワーケーションの検討	一般社団法人支笏湖運営協議会	令和3年度	—		
		—	—	—	—	—		
		トレジャーハント等の実施	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート		報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子					報告年月日:2022/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括
観光 (ニセコ羊蹄エリア)	農産物など地場産品を活用した魅力づくり	食(農産物)の活用と売り込み	アンテナショップ「くっちゃんマルシェゆきだるま」の継続展開	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和3年度	—		倶知安町にアンテナショップ「くっちゃんマルシェゆきだるま」が開設し、地域住民と来訪者の交流の場、地場産品の販売の場として展開している。今年度は小樽市内のホテルやレストランでの直売やファームボックス設置により、販売経路を広げる取組を行った。今後は適切なニーズの把握やより一層の販売経路の確保等についての検討が必要である。
			移動販売車によるオープンカフェの展開	NPO法人きもべつWAO	令和3年度	新型コロナ感染拡大のため不定期での展開		
	エリアのきめ細かな情報の発信	ホームページでの情報発信	イベント情報等の発信	—	—	—	—	各種イベントなど様々な取組について、従来のHPでの情報発信のほか、平成24年度開始したルートのfacebookでの情報発信を継続している。
		ニセコをPRする冊子(英語・中国語)の作成	—	—	—	—	—	
		エリアのホームページの作成	FaceBookを活用した情報発信	支笏洞爺ニセコルート	令和3年度	フォロワー数810名	—	
	地域とのふれあいを大切に観光の推進	地域の歴史など基づいたツアーの開催	—	—	—	—	—	コロナ禍の状況に留意しつつ、ニセコ羊蹄エリアを中心として広域展開されてきたエキノコックス駆除活動は、継続的に実施されている。
		地域の歴史・文化を伝える語りべの会の開催	講演会	NPO法人しりべつりバーネット	コロナウィルスの影響により中止	—	—	
		ふれあいのある体験ツアーの企画開催	ニセコ湯めぐりパス	株式会社ニセコリゾート観光協会	令和3年度	—	—	
		シーニックデッキ・カフェの設置	シーニックデッキin八幡	NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	令和3年度	—	—	
		シーニックバスの運行	—	—	—	—	—	

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日:2022/3/31
------------------	------------------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
観光 (洞爺湖エリア)	おもてなしキャンペーンの実施	有珠山頂夜まつり	—	—	—		「Latoya(広域パンフレット)」の作成において、次年度発行される冊子の表紙にシーニックバイウェイのロゴマークが挿入され、補完的な情報提供につながった。
	「もてなし」による洞爺湖エリアのイメージ向上	温泉街ガイドブックの発行	—	—	—		
		シーニックデッキの設置	洞爺湖マルシェ 湖畔カフェ	—	—	—	
資源と人材を活かしたエコミュージアムの形成	フォトコンテストの開催	—	支笏洞爺ニセコルート代表者会議	—	—		地域の魅力ポイントをめぐる体験ツアーとして、今年度「カクレモノ☆プロジェクト」をfacebook利用者にターゲットを絞り、試行実施した。今後も地域資源の活用方法やその仕組みを継続していく。
	エコミュージアムガイドブックの発行	洞爺湖エリア・ドライブマップ/ヒヤリ・ハットマップの更新検討	協働型インフラ会議(洞爺湖エリア)	令和3年3月17日	15名		
	エコミュージアムツアーの企画・運営	知られざる壮瞥滝の秘密を探るツアー	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和3年度	20名		
		冬をめぐるフリーパス(T-Pass)	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和3年度	—		
	ターゲットを絞った散策・体験ツアーの企画運営	—	—	—	—		
	エリア人材バンクの設立	—	—	—	—		
洞爺湖エリアの観光サービス機能の充実	マップ・パンフレットの作成	洞爺湖エリア・ドライブマップ/ヒヤリ・ハットマップの更新・配布	協働型インフラ会議(洞爺湖エリア)	令和3年1月27日	16名		各種イベントなど様々な取り組みが展開されている。また、洞爺湖エリアの「食」を推し進め、合宿等の誘致等とあわせ、産業の活性化を図っているが、今後さらなる検討が必要。
	物産展の開催	そうべつりんごまつり	そうべつくだもの村	コロナウィルスの影響により中止	—		
	花和地区の花壇整備	—	—	—	—		
	ホームページやエリアマップなどでの情報発信	FaceBookを活用した情報発信	支笏洞爺ニセコルート	令和3年度	フォロワー数810名		
シーニックバスツアーの企画・運行	—	—	—	—	—		
エリアの資源を活用した複合ツアーの企画	冬をめぐるフリーパス(T-Pass)	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和3年度	—	—		
イベントの企画・運営	—	—	—	—	—		
人材育成のための研修会などの開催	火山マイスター制度	NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会	令和3年度	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:支笏洞爺ニセコルート代表 小野 幸子	報告年月日:2022/3/31
------------------	------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R3					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
観光 (ルート連携)	ルートを対象としたイベントの企画・実施	支笏洞爺ニセコルートをつなぐ「シーニックナイト2022」	シーニックナイト2022 実行委員会	令和4年2月5日～2月20日	3000人	S W 6 7 8 S N 1	令和3年度はコロナ禍により、規模縮小。恵庭市、千歳市支笏湖、喜茂別町、ニセコ町、倶知安町、赤井川村の6市町村で実施。開催が難しい地域においても、みんなの想いをSNSで共有しようと。#をつけて写真をアップするキャンペーンを実施。さらに、北海道胆振東部地震の震災復興の取組として北広島市、札幌市で企画されたキャンドル点灯をポスターに掲載し、広報を支援した。	
		支笏洞爺ニセコ “タカラモノプロジェクト” “カクレモノプロジェクト”	—	—	—	—	継続展開中。支笏洞爺ニセコルート内で、これまで捨てられていたモノや見向きもされなかったモノに「光」をあて、“新たな付加価値”をつける。宝ものプロジェクト。平成24年度から継続的にメニュー作成、商品開発、実際にシーニックカフェでの提供などを行っている。	
		—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		
	エリア全域を対象とした「環境」に対する取り組みの推進～シーニックの森づくりの推進～	—	—	—	—			
	特定テーマによるルートプロモーション活動	—	—	—	—			

『支笏湖ローカルルール』の検討』

【概要】 支笏湖運営協議会では、支笏湖湖面適正利用のためのローカルルール策定のために地域住民及び関係機関と複数回議論を重ね、支笏湖の大自然を安全に楽しくご利用いただくためのローカルルール「支笏湖ルール」を策定。周知のための「支笏湖ルール」パンフレットを作成しました。令和3年に「秀逸な道」に指定された国道453号では、路上駐車が課題となっており、このルールの中で、駐車帯・駐車場への駐車と呼び掛けています。

【日時】 令和元年～令和3年度

【場所】 支笏洞爺国立公園 支笏湖エリア

【主催】 一般社団法人国立公園支笏湖運営協議会

【協力】 環境省支笏洞爺国立公園管理事務所／千歳市／北海道開発局札幌開発建設部



支笏湖ローカルルール検討会の様子



支笏湖ルールのリーフレットを作成



12 路肩の駐車は危険です。駐車帯・駐車場をご利用ください。

It is dangerous to park on the shoulder of the road. When parking, please use the parking or the parking lot.

秀逸な道 国道453号で課題となっている路上駐車の抑制▶

『453・530 (ヨゴサン・ゴミゼロ) キャンペーンin支笏湖』

- 【概要】 453 (ヨゴサン) キャンペーンは、春の5月30日 (ゴミゼロ) と秋の9月30日に、支笏湖温泉駐車場付近から丸山分岐までの国道453号のゴミ拾いを行います。早朝の支笏湖で綺麗な空気を吸いながらの清掃活動です。シーニックバイウェイ試行の平成16年に開始し、今年で18年目の活動です。活動当初は50名程の参加者であったのが、企業や団体等のボランティア参加が少しずつ増え、近年は150名を越える活動規模となっています。令和3年度は、コロナ禍により春の活動は中止となりましたが、秋の活動では、地域の方々や小学生とともに、今年度より本格運用が開始された「秀逸な道」区間を含む清掃活動を実施しました。
- 【日時】 令和3年5月30日 (日) (コロナ禍で中止)、10月8日 (金) 6:30~7:30
- 【場所】 (集合) 千歳市支笏湖温泉街 支笏湖駐車場 (バスターミナル) 前
(実施場所) 国道453号支笏湖温泉~苫小牧市丸山分岐 (全長約4.5km)
- 【主催】 NPO法人支笏湖まちづくり機構Neoステージ
- 【協力】 一般社団法人国立公園支笏湖運営協議会/支笏湖自治振興会/支笏湖温泉旅館組合/支笏湖畔クラブ/
支笏湖恵岳会/自然公園財団支笏湖支部/千歳市/環境省支笏洞爺国立公園管理事務所/
北海道開発局札幌開発建設部
- 【参加人数】 春: 150名(例年/今年度はコロナ禍で中止)、秋: 250名



開会式



支笏湖小学校の児童



秀逸な道区間の清掃活動の様子



収集したゴミ

『千歳ウェルカム花ロードver.19』

【概要】 年間約2000万人の乗降客を有する新千歳空港。北海道を訪れた方々を、小学生や地域の方々と一緒に植えた花の道で歓迎し、子ども達におもてなしの心を育もうと、千歳ウェルカム花ロードの活動を行っています。平成15年、千歳青年会議所の発案により「千歳エアポート花ロード36」がスタート。平成19年、国・道・自治体による「千歳ウェルカム花ロード」と事業を統合。実行委員会により活動を継続しています。令和3年度は、今年は北海道による緊急事態措置により、6月1日（火）に予定していた日程をやむを得ず延期した箇所もありましたが、マスクの着用、作業距離を確保など新型コロナウイルス感染拡大防止対策も行いながら、総延長8.3kmを総勢300名で、ペコニアやマリーゴールドなど約30,000株の花苗を植栽しました。（一般参加者、小学生は残念ながら感染拡大防止のため不参加）協賛金やクラウドファンディングなど、多くのご協力をいただき、今年もたくさんの花で新千歳空港周辺の道路を彩ることができました。

【日時】 花ロード特別授業（緑小学校、千歳小学校）※コロナ禍により中止
土起こし：①6月22日 ②花植え：6月29日 ③除草：8月17日 ④マルチシート撤去：10月19日

【場所】 千歳市（JR南千歳駅前国道36号周辺、JR千歳駅前、道道千歳インター線、道道新千歳空港インター線、道央道千歳IC料金所周辺、新千歳空港構内道路ほか）

【主催】 千歳ウェルカム花ロード実行委員会 **【参加人数】** ①86名 ②272名 ③63名 ④54名



▲土起こし：実行委員会メンバー（上）の他、維持会の協力で耕運機を使用（右）
ANAグループ労働組合連合会が初参加（左）



▲植栽：千歳維持会（上左）、企業ボランティアが参加JALグループ社員協議会が初参加（上中央）、日本ハムファイターズB☆B（上右）



◀除草：航空自衛隊も参加
ANA新千歳空港(株)が参加

▲マルチシート撤去：千歳維持会、ANA新千歳空港(株)が協力

※集合写真：撮影のためにマスクを外しています

『えにわふるさと塾』

- 【概要】 恵庭とともに歩み、まちの発展を支えてきた方のお話を伺い、まちの歴史を振り返りながら「恵庭っていいな」を広める「いいところ探し番組」をコミュニティFMにて放送。
令和3年度は、学芸員によるふるさと講座編（漁太番屋＝川の駅）他を放送。
- 【日時】 毎週月曜日14：00から14：30、再放送火曜日2：00から2：30、土曜日12：00から12：30、日曜日0：00から0：30 放送
- 【場所】 コミュニティFMラジオ e-niwa 77.8MHz
- 【主催】 えにわシーニックプロジェクト/e-niwa



▲恵庭市 市民活動センター「えにあす」内にあるスタジオ



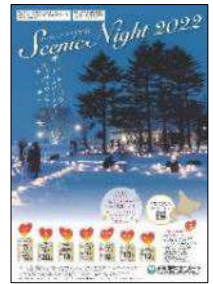
▲パーソナリティを務めるみなさん

恵庭ふるさと塾収録記録

	項目	放送回数	累計
消えた学び舎	川上小学校編	6回	6回
	桜森小学校編	10回	16回
	松園、松鶴、北島松小学校を知るための勉強編	3回	19回
	松鶴小学校編	9回	28回
	松園小学校編	14回	42回
	盤尻小学校編	17回	59回
	北島松小学校編	15回	74回
	二人の首長の歴史をたどる	28回	102回
	田中菊治の足跡をたどる	8回	110回
	国司順一の足跡をたどる	7回	117回
二人の首長の	関連 花いっぱい文化協会編	7回	124回
	最初の医者と恵庭出身のゴッドハンド (途中近藤春男編 3回、130～132回)	9回	133回
	エーデルワイスの里編	12回	145回
	Boys, be ambitiousの里編	10回	155回
	ダンブかあちゃん編	10回	165回
	進め電波少年編 (途中中高悟郎編 1回：170回)、追悼番組 (264回)	11回	176回
	年末特別編	2回	178回
	ゴロちゃん先生かく語りき編	56回	234回
	未来へつなぐ 花のまち 恵庭 50年編① (guest 平中宏幸さん、中村正人さん)	19回	253回
	未来へつなぐ 花のまち 恵庭 50年編② (guest 国府田稔さん、近藤春男さん、中村哲泰さん)	11回	264回
不可能を乗り越えたニュータウン事業編	15回	279回	
学芸員によるふるさと講座編	漁太番屋＝川の駅	?	
	?		
	?		
	?		
	?		
	?		
	?		
	?		

◀令和3年度は280回目の放送から開始

- 【概要】平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「こころにともす きぼうのあかり」をテーマに、SNS投稿によるオンライン開催を展開したほか、6市町村の現地で開催。はなふる会場（恵庭市）では、えにわシーニックプロジェクト、恵庭市役所ボランティアサークル「シボラ」等のスタッフにより、スノーキャンドルの制作やキャンドルの点灯、2022年6月に開催される『北海道ガーデンフェスタ』のPR等が行われました。
- 【日時】令和4年2月13日（日）13:00～20:00
- 【場所】花の拠点 はなふる
- 【主催】シーニックナイト2022実行委員会／えにわシーニックプロジェクト
- 【後援】恵庭市／札幌開発建設部
- 【協力】恵庭市役所ボランティアサークル「シボラ」



シーニックナイト2022のポスター▶



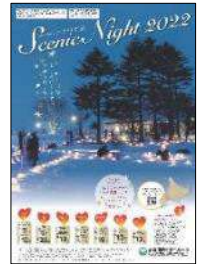
様々な趣向を凝らしたキャンドルで会場を設営



キャンドルの点灯

はなふる全体をがキャンドルでいっぱい

- 【概要】平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「こころにともす きぼうのあかり」をテーマに、SNS投稿によるオンライン開催を展開したほか、6市町村の現地で開催。フレスポ恵み野会場（恵庭市）では、NPO法人まちづくりスポット恵み野、恵庭市内の学生ボランティア等のスタッフにより、スノーキャンドルの制作やキャンドルの点灯、真冬の巨大シャボン玉など、子ども達も楽しい企画が行われました。
- 【日時】令和4年2月12日（日）14:00～20:00
- 【場所】フレスポ恵み野
- 【主催】シーニックナイト2022実行委員会／NPO法人まちづくりスポット恵み野
- 【後援】恵庭市／札幌開発建設部
- 【協力】地元学生ボランティア



シーニックナイト2022のポスター▶



事前に製作したアイスクャンドル



学生ボランティアも参加による会場設営



フレスポ恵み野 キャンドル点灯

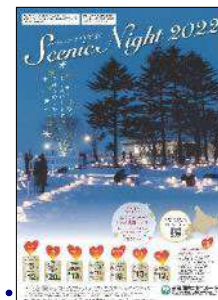


巨大シャボン玉



シーニックナイト2022 支笏湖あかりの散歩道

- 【概要】平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「こころにともす きぼうのあかり」をテーマに、SNS投稿によるオンライン開催を展開したほか、6市町村の現地で開催。支笏湖会場（千歳市）では、一般社団法人国立公園支笏湖運営協議会・支笏湖まちづくり機構Neoステージ、地元の地域住民等のスタッフにより、氷濤祭り会場につながる園地でキャンドルの点灯が行われました。
- 【日時】令和4年2月20日（日）16:00～20:00 【場所】支笏湖温泉街
- 【主催】シーニックナイト2022実行委員会／
一般社団法人国立公園支笏湖運営協議会・支笏湖まちづくり機構Neoステージ
- 【後援】千歳市／札幌開発建設部
- 【協力】支笏湖地域住民



シーニックナイト2022のポスター▶



キャンドルの設置



キャンドルの点灯



支笏湖明かりの散歩道 園地を優しく灯すキャンドル

氷濤祭り会場

- 【概要】 ユネスコ世界ジオパークに認定されている洞爺湖周辺の観光保全ボランティア活動である「MOVE洞爺湖」。平成12年の有珠山噴火からの復興を目的に平成13年から開催されており、今回で20回目の開催となりました。今回はコロナ禍を考慮し、例年と比べ受付人数や実施規模を縮小した上で、約100名の参加者が3班に分かれて花壇への花植えを行いました。
- 【日時】 令和3年4月29日（木・祝）10:00～12:00
- 【場所】 集合場所：洞爺湖文化センター駐車場 実施場所：洞爺湖温泉街・洞爺湖湖畔
- 【主催】 Air-G' FM北海道／洞爺湖温泉観光協会
- 【共催】 meiji／わかさいも本舗／洞爺湖観光汽船
- 【参加人数】 約100名



受付時の様子



開会式の様子(主催者による挨拶)



北海ホテル前の花壇整備



道道2号沿いの花壇整備

沿道の景観保全枝打ち管理作業

- 【概要】沿道の景観保全活動として、平成27年度から洞爺湖周辺の国道等の沿道にて実施されている活動。令和3年度より本格運用された「秀逸な道」区間に国道230号が認定され、良好な景観の保全と情報・魅力の発信が今後より一層求められることから、今回は国道230号沿道にて景観を阻害している雑木（クルミ・ヤマブドウツル等）の枝打ちや撤去を行った。これらの雑木は、有珠山登山道にて無料で貸し出す登山杖や、編み籠等の商品に加工して活用予定であり、商品の売り上げを地域活動費に還元することで自立した活動へと繋がっている。
- 【日時】令和3年6月26日（土）10:00～11:30
- 【場所】国道230号「秀逸な道」認定区間（洞爺湖町）
（レークヒル・ファーム～三豊トンネル入口の道路区域内）
- 【主催】NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会
- 【参加人数】17名



事務局三松氏による事前説明



枝打ちの様子



登山杖に適したサイズに剪定



ゴミ拾いの様子



加工品用に樹皮を剥いている様子



剥いだ樹皮



活用される樹皮(左)と樹木(右)



沿道の景観保全枝打ち管理作業（カゴ編み作業の実施）

【概要】 沿道の景観保全活動として、平成27年度から洞爺湖周辺の国道等の沿道にて実施されている枝打ち管理作業。今年は、6月に国道230号沿道にて景観を阻害している雑木（クルミ・ヤマブドウツル等）の枝打ちや撤去を行った。これらの雑木は、有珠山登山道にて無料で貸し出す登山杖や、編み籠等の商品に加工して活用されているが、今回はNPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会の会員による指導のもと、カゴ編み作業を実施した。

【日時】 令和3年11月13日（土）9:00～15:00

【場所】 道の駅そうべつ情報館i(アイ)（壮瞥町）

【主催】 NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会

【参加人数】 15名



カゴ編み作業の様子

完成した編みカゴなど

ニセコ羊蹄エリア連携による尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理（草刈等）

- 【概要】ニセコ羊蹄エリアを訪れた方々に美しい景観と快適な休憩スペースを提供することを目的に、エリア合同維持管理作業を実施しました。今年度は、過年度より実施されている羊蹄山麓周辺4町（京極町・喜茂別町・倶知安町・ニセコ町）のビューポイントパーキング4箇所と、ニセコ町（宮田地区・黒川地区）及び寿都町のビューポイントパーキングを加えた、計7箇所にて活動を行いました。
- 【日時】令和3年7月6日（火）13:30～16:00・20日（火）9:00～16:00
- 【場所】ニセコ羊蹄エリアのビューポイントパーキング 計7箇所
- ・京極町：更進ビューポイントパーキング
 - ・喜茂別町：相川ビューポイントパーキング
 - ・倶知安町：八幡ビューポイントパーキング
 - ・ニセコ町：みらいの森／宮田ビューポイントパーキング／黒川ビューポイントパーキング
 - ・寿都町：寿都鯉御殿ビューポイントパーキング
- 【主催】支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア代表者会議
京極町景観を考える会／きもべつWAO／WAOニセコ羊蹄再発見の会／WAN寿都／ニセコWAO
- 【参加人数】約70名



草刈りの様子



花壇整備の様子



清掃活動の様子

海ごみゼロウィーク
オリジナルごみ袋

ニセコ羊蹄エリア連携による尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理（草刈等）

■作業実施前・実施後

《京極町 更進地区》



《喜茂別町 相川地区》



《倶知安町 八幡地区》



《ニセコ町 みらいの森》



ニセコ羊蹄エリア連携による尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理（草刈等）

■作業実施前・実施後／今回新たな活動を行った箇所の様子

《寿都町》

NEW

7/20(火)にWAN寿都主催で実施



▲集合写真

《ニセコ町 宮田地区》

NEW

7/6(火)にニセコWAO主催で実施



▲看板周辺や柵周辺に生い茂っていた草木が綺麗になりました。



◀作業中の様子

《ニセコ町 黒川地区》

NEW

7/6(火)にニセコWAO主催で実施



▲看板周辺や歩道側に生い茂っていた草木が綺麗になりました。



◀作業中の様子

【概要】 「秀逸な道」に認定された国道276号・倶知安町八幡地区～喜茂別町相川地区のL=22km区間について、既存のビューポイントパーキングに加え、今後新たに景観改善や魅力向上に取り組むべき箇所や事項等を選定し、「秀逸な道」ブランドをL=22km区間全域へ波及させることを目的に、現地調査及び意見交換会を実施しました。

【日時】 令和3年10月5日（火）13:30～17:00

【場所】 現地調査：倶知安町・京極町・喜茂別町（計6箇所）
意見交換会：倶知安商工会議所 中小企業センター（ホール）

【参加者】 きもべつWAO／京極町景観を考える会／WAOニセコ羊蹄再発見の会／ニセコWAO／喜茂別町／京極町／倶知安町／小樽開発建設部／北海道開発技術センター

【参加人数】 14名



現地調査の様子



意見交換会の様子

■現地調査（13:30～15:50）



《調査箇所》

- ①ニセコラフティング 北海道アウトドアカンパニー BIG FUN付近（倶知安町）
- ②北岡バス停付近（京極町）
- ③三区・東春日バス停の中間付近（京極町）
- ④京極橋の前後（京極町）
- ⑤南京極郵便局付近（京極町）
- ⑥京極・喜茂別の町境（京極町・喜茂別町）

※途中、You・and・Me美容室前（倶知安町）の街路樹、尻別パーキングエリア（喜茂別町）のベンチの様子も確認

■意見交換会（16:00～17:00）

《意見交換 要旨》

◆現地調査箇所について

- ・①は、何も遮るものがないため羊蹄山と農村風景が綺麗に望める。電線の本数も少なく、目線の高さで羊蹄山を望める点が特徴的。
- ・②の小高い場所で、何か名称を付けて活動を展開出来たら良い。
- ・当初「秀逸な道」の区間選定を進めていくにあたり、③から見える景色が綺麗だという話が挙がっていたので、今回皆様に見ていただけて良かった。
- ・③は、尻別岳、羊蹄山、ニセコアンヌプリが望めて綺麗なので、付近にVPPを整備する等出来れば良い。
- ・④は、電線もなく、羊蹄山が綺麗に望める。川が流れていて、綺麗なところ。河川敷地の除草を行うことでより良い景観になると思う。
- ・⑥付近のY字路から喜茂別側に進むと電線もほとんどなく、景色を見るには良い場所。
- ・最後に見た高台から、羊蹄山とニセコ連峰を望めて綺麗だったので（京極町北岡地区/KP=35.0付近）、付近で一番高いところ（旧蕎麦屋付近）に展望台があると良い。
- ・道路のアップダウンを楽しみながら景色を望めて非常に良かった。

◆調査の感想

- ・写真での確認と、直接自分の目で確認するのでは異なり、参加して良かった。
- ・停まって見てみると、自動車走行中には気に留めなかった部分（歩道に生える雑草等）が気になった。

◆尻別川での整備について

- ・今後、尻別川の河畔林での整備（樹木の伐採等）をさらに進め、川を魅せるような整備を行っていききたい。良い景観を作るには、実際に手を動かさず必要がある。

◆沿道の雑草について

- ・沿道に生えているイタドリ等の雑草が気になった。イタドリは生長する前に伐採すれば生長が鈍くなると聞いたことがある。同じ予算で効率的に作業を行うことが出来れば良い。
- ・歩道に生えている雑草も、開発局で整備いただけると嬉しい。

◆電線・電柱について

- ・どの地点でも電線が景観を阻害しているように感じたので、道路の羊蹄山側でない方に移設できれば良い。
- ・電線・電柱については、道路側の想いだけでは動けない。電線移設は都心部から優先的に進められているとのことだが、当エリアでも対応いただけるよう水面下で話を進めている。

◆道路附属物について

- ・道路構造物への景観色の使用や収納式防雪柵の活用等、景観への配慮を感じた。
- ・矢羽根が気になる箇所があった。ただ、冬の悪天候の際の事を考えると矢羽根を撤去することは出来ない。

◆駐車帯の整備について

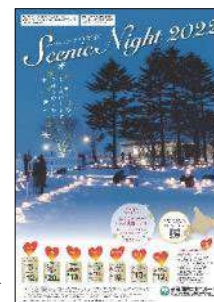
- ・車通りが多い地点では、安全性に配慮した駐車帯の整備が必要。
- ・停車して景色を楽しめる場所の整備が必要。使われていないバス停等を活用し、駐車場所を整備できれば。

◆その他、管理・整備の方針について

- ・歩行者や、自転車でも通行する方もいると思うので、ドライバー以外に向けた整備も必要。
- ・まずは、走行中に見える景色により感動を与えることを目指すのが良いが、季節による。
- ・カーブが続く箇所では走行中の景色に重点を置き、見通しの良い区間は駐車帯の整備を行うのが良いか。
- ・道路の路面が綺麗で区画線も綺麗に引かれていると、周囲の景色もより綺麗に見える。路面整備も重要。
- ・今回頂いた様々なご意見を参考に、VPP3箇所に続く箇所をお示ししていきたい。
- ・「秀逸な道」の区間延伸が認められた際には、尻別パーキングエリアを起点としても良いのではないかと。
- ・全道の中で「秀逸な道」の一等賞を目指す気持ちで引き続き皆様と汗を流していきたい。

シーニックナイト2022 郷の駅ホッときもべつ周辺

- 【概要】 平成18年から開催している「シーニックナイト」。今年度は「こころにともす きぼうのあかり」をテーマに、SNS投稿によるオンライン開催を展開したほか、6市町村にて現地で開催されました。郷の駅ホッときもべつ周辺では、少人数のスタッフによるスノーキャンドルの制作やキャンドルの点灯、真冬の花火大会が行われました。
- 【日時】 令和4年2月13日（日）15:00～21:00
- 【場所】 郷の駅ホッときもべつ周辺
- 【主催】 シーニックナイト2022実行委員会／
きもべつシーニックナイト実行委員会／NPO法人きもべつWAO
- 【後援】 喜茂別町／小樽開発建設部
- 【協力】 一般社団法人きもべつ観光協会／喜茂別町商工会



シーニックナイト2022のポスター▶



事前説明



スノーキャンドルの製作



スノーキャンドルの点灯



コンテナ上での電飾の点灯



真冬の花火大会



郷の駅ホッときもべつ向かい イベント特設会場

地域協働による国道交差点の冬道ツルツル路面对策

- 【概要】 国道230号沿線の喜茂別町市街地及び喜茂別小学校への通学路における冬期ツルツル路面对策として、NPO法人きもべつWAOのメンバーによる、ペットボトルへの砂詰め作業、砂まき活動が実施されている。本取組は、平成29年度からの継続項目の一つである。
- 【日時】 砂詰め作業：令和4年2月13日（日）16:00～17:00
砂まき活動：令和3年12月～令和4年3月
- 【場所】 砂詰め作業：郷の駅ホッときもべつ
砂まき活動：国道230号交差点付近／喜茂別小学校への通学路
- 【主催】 NPO法人きもべつWAO
【協力】 後志建設工業株式会社



ペットボトルへの砂詰め作業



砂まき活動で使用されるペットボトル

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(ウェルカム北海道エリア)	報告者:ウェルカム北海道エリア代表 久保 純一	報告年月:2022/3/31
-------------------------------	-------------------------	----------------

活動団体
・支笏湖まちづくり機構Neoステージ ・えにわシーニックプロジェクト ・社団法人 千歳青年会議所 ・NPO法人まちづくりスポット恵み野 ・社団法人国立公園支笏湖運営協議会 ・地域FM放送局e-niwa (計6団体)

ルート運営体制(活動団体)
●エリア代表者会議の運営 (構成) (代表)エリア代表 令和1年～令和3年 久保 純一(えにわシーニックプロジェクト) 平成17年・20・23・24・25・26・27・28・29年・30年 泉谷 清(えにわシーニックプロジェクト) 平成18年・21年・22年 白石 一人(支笏湖まちづくり機構Neoステージ) 平成19年 佐藤 哲也(社団法人 千歳青年会議所)

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営 に関わる事 項	エリア運営(事務局体制:スケ ジュール調整など)													
	ルート運営代表者会議					○ 8月31日 (第1回) 全道ルート代表者 オンライン			○ 11月11日 (道央道南B)					
	エリア代表者会議					● 8月4日 (第1回) 千歳							● 3月1日 (第2回) 千歳	
	シーニックナイト2021											2月1・4・5・6・ 11・12日(恵庭) 2月20日(千歳)		
	検討会・勉強会など	● 4月27日 (第1回花ロード'実 行委員会)										● 2月8日 (第2回花ロード'実 行委員会:オンラ イン)		

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート	報告者:札幌開発建設部	報告年月:2022/3/31
------------------	-------------	----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営 に関わる事 項	行政連絡会議の実施	● 4月27日 (第1回花ロード'実 行委員会)				● 8月4日 (第1回) 千歳						● 2月8日 (第2回花ロード' 実行委員会:オン ライン)	● 3月1日 (第2回) 千歳	

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)	報告者:洞爺湖エリア代表 堀口 英男	報告年月:2022/3/31
--------------------------	--------------------	----------------

活動団体
一般社団法人 洞爺湖温泉観光協会、ゆったりリズム体験倶楽部、NPO法人 洞爺にぎわいネットワーク、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会、そうべつくだもの村、NPO法人そうべつ観光協会、NPO法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会、(以上7団体)

ルート運営体制(活動団体)
<p>(1)洞爺湖エリア代表者会議 シーニックバイウェイに参加する活動団体の連携が図りやすいように、「洞爺湖エリア代表者会議」を組織し、エリア内の連携を主として活動を行います。</p> <p>(2)洞爺湖エリア代表者会議の運営 【構成】エリア代表者会議は、エリアの各活動団体の代表者により構成します。(各活動団体の代表者の代理人の出席を認める) 【エリア代表者会議の位置づけ】 ・エリア代表者会議は、エリアの運営の決定機関とします。 ・エリアの短期的・長期的運営について議論する機関とします。 ・エリア運営活動計画は、エリア代表者会議で決定します。 【代表】エリアの代表を1名選出し、その一人が支笏洞爺ニセコルート代表を兼任します。</p>

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営 に関わる事 項	ルート運営代表者会議					○ 8月31日 (第1回) 全道ルート代表者 オンライン			○ 11月11日 (道央・道南ブ ロック会議) 倶知安					
	エリア代表者会議													
	シーニックナイト2022								←事務打合せ	←地域内調整				新型コロナ感 染拡大のため 中止
	1008 453 キャンペーン 2021 ／道路周辺等の雑木駆除を生 かした観光振興実験			● 6月26日 国道沿道の雑 木除去活動		【中止】 8月28日 1008 453 キャン ペーン 2020			● 沿道の景観保 全枝打ち管理 作業(カゴ編み 作業の実施)					展開(沿道の雑木除去、加工品の制作・研修会など)

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)	報告者:室蘭開発建設部	報告年月:2022/3/31
--------------------------	-------------	----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営 に関わる事 項	行政連絡会議・協働型道路管理 マネジメント会議の実施			【中止】 6月 行政連絡会議							● 1月27日 協働型会議	● 2月5日 ほっかいどう 学連続セミ ナーin胆振		

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート(ニセコ羊蹄エリア)	報告者: ニセコ羊蹄エリア代表 後藤田 紘	報告年月: 2022/3/31
-----------------------------	-----------------------	-----------------

活動団体
共和町商工会青年部、京極町景観を考える会、NPO法人きもべつWAO、村づくり研究会、NPO法人しりべつリバーネット、ニセコ広域観光委員会、NPO法人ニセコまちづくりフォーラム、NPO法人WAOニセコ羊蹄再発見の会、(株)ニセコリゾート観光協会、らんこしWAO、るすつWAO、北海道ワイン道と緑を守る会、WAN寿都(以上13団体)

ルート運営体制(活動団体)
<p>(1)ニセコ羊蹄エリア代表者会議 シーニックバイウェイに参加する活動団体の共通意識の醸成やお互いの活動に対する理解を図るために、「ニセコ羊蹄エリア代表者会議」を組織し、エリア内の連携を主として活動を行います。</p> <p>(2)ニセコ羊蹄エリア代表者会議の運営 【構成】エリア代表者会議は、エリアの各活動団体の代表者により構成します。(各活動団体の代表者の代理人の出席を認める) 【エリア代表者会議の位置づけ】 ・エリア代表者会議は、エリアの運営の決定機関とします。 ・エリアの短期的・長期的運営について議論する機関とします。 ・エリア運営活動計画は、エリア代表者会議で決定します。 【代表】エリアの代表を1名選出し、その一人が支笏洞爺ニセコルート代表を兼任します。 ●ニセコ羊蹄エリア代表: 後藤田 紘(京極町景観を考える会)</p>

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営に関わる事項	ルート運営代表者会議					○ 8月31日 (第1回) 全道ルート代表者 オンライン			○ 11月11日 (道央・道南ブ ロック会議) 倶知安					
	エリア代表者会議				● 7月20日 (第1回) 倶知安町			● 10月5日 (第2回) ニセコ羊蹄エリ ア秀逸な道景 観改善勉強会						
	シーニックナイト2022								← 事務打合せ	→ 地域内調整		● 2月5日~2月 19日:実施		
	タカラモノプロジェクト2021													← 継続展開中(イタダリの採取・加工、道の駅ほか、情報拠点での市場調査など) →

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート	報告者: 小樽開発建設部	報告年月: 2022/3/31
-------------------	--------------	-----------------

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営に関わる事項	行政連絡会議・協働型道路管理マネジメント会議の実施				● 7月20日 (R276) 官民協働型 草刈 ニセコ町・倶 知安町・喜茂 別町・京極 町・寿都町			● 10月5日 (第2回) ニセコ羊蹄エリ ア秀逸な道景 観改善勉強会						

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: 支笏洞爺ニセコルート(ウェルカム北海道エリア)	報告者: 札幌開発建設部	報告年月: 2022/3/31
--------------------------------	--------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和3年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	来訪者をもてなすウェルカムルートの創出 北海道らしい清らかな水を印象づけるみちづくりの促進	・「道道恵庭岳公園線植えるカム花ロード」の主催及び協力	令和4年6月	・恵庭市 ・北海道空知総合振興局札幌建設管理部千歳出張所	・昨年に引き続き、活動団体、地域住民、千歳土木現業所と連携し、恵庭インターチェンジより市街地に向かい中央分岐帯の植樹及び、雑草除去を主催 ・花苗等、物資の準備、運営を行う。 ・昨年に引き続き、花のじゅうたんプロジェクトとして助成。4カ年限定の事業であったが、継続した支援体制を続けている。	・沿道景観の整備(花植え、清掃)にかかる活動に対する行政の協力が継続されてきたが、長期にわたる活動においては、当初より、状況の変化がみられる。持続的な活動に向け、現状を踏まえた円滑な連携・協働体制を構築していく。 ・R3年度は、コロナ禍でイベントの中止などもあったが、環境省と連携した「国立公園満喫プロジェクト」の支援や連携、河川管理者が取り組む「かわたび北海道」と連携を継続、情報共有の場を大切に、コロナ以前の活動支援を継続していきたい。 ・千歳ウェルカム花ロードは19年目を越え、千歳市民を始め全道・全国へのPRとなる情報発信に努め、地下歩行空間での展示などに取り組んだ。	1
		・「453・530(ヨゴサン・ゴミゼロ)キャンペーン」のゴミ処理、清掃用具の提供等	令和4年10月8日	・千歳市 ・札幌開発建設部千歳道路事務所 ・支笏洞爺国立公園管理事務所	・ボランティア・サポートプログラムに(VSP)により、ゴミ処理を支援 ・VSP手続きの他、活動運営等をサポート ・人的支援として、清掃活動に参加 ・ボランティア・サポートプログラムを導入、清掃用具を提供。 ・人的支援として、清掃活動に参加 ・人的支援として、清掃活動に参加 ・今後、環境の日や自然公園クリーンデーとの清掃活動の連携も考えられる		2
		・「かわまち」づくりに向けた助言	通年	・札幌開発建設部千歳河川事務所	・人的支援として、「かわまちづくり」制度などの助言を実施 ・引き続き、「シーニックバイウェイ」と「かわたび」で連携し、水辺の地域資源の発掘・有効活用を検討する		
	花とみどりによる四季の感じられる景観形成	・「千歳ウェルカム花ロードver19」の運営支援 ①土起こし ②花植え ③除草 ④撤去作業	①6月22日(土起こし) ②6月29日(植栽) ③8月17日(除草) ④10月19日(撤去作業)	・千歳市 ・札幌開発建設部千歳道路事務所 ・北海道空知総合振興局札幌建設管理部	・平成21年度より実行委員会の構成機関として参加。 ・受付窓口として、市内全小学校への周知、及び、一般参加者の募集等を担当。 ・小学校(教育委員会)との連携や、フラワーマスター等の関係機関との調整。 ・ボランティアサポートプログラムにより、国道36号の植樹マスへの植栽・草刈り実施。 ・小学校による花ロード特別授業の講師を実施(R3年は中止) ・地域協働プロジェクトとして、同取り組みを実施(国道区間)。 ・H21年度より実行委員会の構成機関として事務局運営を担当。 活動全般に関する企画・運営支援、関係行政機関、団体等との調整。 ・ボランティアサポートプログラムにより国道36号の植樹マスへの植栽・草刈りを実施。 ・花ロード活動の広報支援 ・道道千歳インター線において、植栽活動を実施。 ・植栽後の維持管理が課題(小学生や地域との連携を考えたいが、安全面の問題があり難しい)。現在も、月1回実施しており、行政側の対応としては限界という状況 ・企業参加及び一般参加者を増やす取組が必要。	3	
地域	地域資源の発掘と保全活用					環境省が展開する国立公園満喫プロジェクトの共同実施者として、支笏湖での「おもてなしの地域づくり」ミーティングメンバーとして、各機関の立場からの助言を行った。	4
地域の資源を活かしたコミュニティビジネスの創出							
	交流と連携による地域づくりの推進	国立公園満喫プロジェクト「おもてなしの地域づくり」ミーティングへの参加	R3年度 書面開催	・環境省 ・千歳市 ・札幌開発建設部	・環境省が展開し、地域団体が受託した国立公園満喫プロジェクトの共同実施者として、支笏湖での「おもてなしの地域づくり」ミーティングに参加し、各機関からの助言を行った。		
観光	エリアの魅力を伝えるイベントなどの開催	支笏湖マップ増刷・配布				・地下歩行空間を拠点に、市内、道内、道外からの観光客をターゲットに、札幌都心部において年間を通じてルートの認知度向上のためのPR活動を積極的に実施した。地域内外でルート認知向上をはかり、地域の人々の理解と関心を深めるために積極的に支援を行った。 ・今後も、行政機関等と連携し、活動団体と協働で企画や調整、参加、相談などの支援、情報発信、提供による支援も継続して行っていく。	5
			令和3年度	・北海道	・道路課のトップページにて、シーニックバイウェイ北海道のバナーを掲載。		7
			令和3年度	・札幌運輸支局	・札幌運輸支局ホームページにて、シーニックバイウェイ北海道のバナーを掲載。		
			令和3年度	・札幌開発建設部	・H19年度より、さっけんホームページにおいてシーニックバイウェイ制度やルートに関する情報を掲載。		
		・「シーニックナイト2022～ここにともす きぼうのあかり～」	令和3年度	・恵庭市	・ルート連携活動「シーニックナイト2022～ここにともす きぼうのあかり～」実施のための除雪支援、市役所ボランティアによる活動参加。		
			令和3年度	・千歳市	・ルート連携活動「シーニックナイト2022～ここにともす きぼうのあかり～」実施のためのキャンドル費用を支援		
			令和3年度	・北海道石狩総合振興局地域政策課ほか行政連絡会議関係機関	・ホームページにて、ルート連携活動「シーニックナイト2022～ここにともす きぼうのあかり～」の活動周知のための情報を掲載。(石狩の風景にて、実施の様子を掲載)。シーニックナイトのポスター掲示。		
	・「シーニックナイト2022～ここにともす きぼうのあかり～」への後援及び活動PR ・除雪協力		令和4年2月5日～2月13日	・札幌開発建設部、小樽開発建設部、室蘭開発建設部、千歳道路事務所、千歳河川事務所	・ルート連携活動「シーニックナイト2022～ここにともす きぼうのあかり～」において、取り組みの「後援」及びポスター・チラシの配布など活動のPRを支援。 ・職員有志が、会場に参加し、取り組みを応援。		
	★地下歩行空間におけるシーニックバイウェイ北海道PR		令和3年度	・札幌開発建設部	・地下歩行空間でシェルフバイウェイを使用して、シーニックバイウェイ北海道のPRイベントを開催 ・支笏洞爺ニセコルート紹介や、パネル展示、パンフレット配布	8	

ルート名称:支笏洞爺ニセコルート(洞爺湖エリア)		報告者:室蘭開発建設部		報告年月:2022/3/31				
	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和1年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No	
景観	洞爺湖に彩を添える	MOVE洞爺湖2021	令和3年4月29日	洞爺湖町	AIR'Gとの協力の下、洞爺湖町が洞爺湖温泉街の花壇整備・清掃活動を2001年から継続展開中。令和3年度については、コロナ禍を考慮し、例年と比べ受付人数や実施規模を縮小した上で、約100名の参加者が3班に分かれて花壇への花植えを行った。	当該地域では、清掃活動や花壇整備などの景観づくりが行われている。今後も地域住民の「思い」を各関係行政機関が「後押しする・繋げる」などの協働型マネジメントの取り組みにシフトしていくことが必要であると思われる。	1	
地域	エリアの資源の保全活用	ジオツアー 有珠山学習会 -火口原・小有珠・旧登山道巡り-	令和3年度	壮瞥町	コロナ禍に留意しながら有珠山学習会として、銀沼火口周辺散策後、小有珠山頂に登り、北外輪山から壮瞥温泉に下山するツアー。コース案内として友の会ガイド部会、火山マイスターメンバーが担当した。	取り組みの継続に向けた地域活動団体と連携した適切な維持管理体制の構築が必要。	2	
	エリアの人材育成	洞爺湖有珠火山マイスター制度の推進	令和3年度	胆振総合振興局	胆振総合振興局は平成20年度より「洞爺湖有珠火山マイスター制度」を推進している。2022年度現在49名がマイスターとして認定され活動しており、次第に活動の場が広がってきている。並行して実施している「洞爺湖有珠火山マイスター養成講座」も継続を予定している。		3	
観光	「もてなし」による洞爺湖エリアのイメージ向上	「オールいぶり」によるデジタルジャパンキャンペーンの展開	令和3年度	北海道運輸局 伊達市 豊浦町 洞爺湖町 壮瞥町	コロナ禍により現地等での対面PR活動は中止となったが、運輸局と連携し、北海道登別洞爺広域観光圏が中心となって、デジタルジャパンキャンペーン(以下、VJC)を展開し、観光・集客誘致に向けた取り組みを継続的に展開している。VJCでは、コロナ後を見据えて海外のマスコミやエージェントに対して、また修学旅行等をターゲットとした各種PR活動を展開している。	当該管内では、「洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会」を中心に自治体間や関係行政機関の連携が積極的に図られている。行政としては行政連絡会議や各種取り組みにおいて参加協力及び人的支援等による連携が図られている。	4	
	資源と人材を活かしたエコミュージアムの形成	洞爺湖有珠山地域ジオパーク関連ツアー	令和3年度	壮瞥町	ジオサイトとなっている洞爺カルデラの中にある中島を散策する「洞爺湖中島散策会」ほか、有珠山、昭和南山に登山するジオツアーを開催。参加者は、さまざまな分野を学習し、壮大な火山活動が創った有珠山、洞爺湖等、ジオ・エコツアーを楽しんだ。		5	
	イベントの企画・運営	洞爺湖温泉イルミネーショントンネル	洞爺湖温泉イルミネーショントンネル	令和3年度	洞爺湖町		洞爺湖温泉街の中心部にあるにぎわい広場に約40万球の電飾を点灯した。コロナ禍における地域活性化を目的として感染対策を十分に考慮した上で実施した。	6
			シーニックナイト2022	令和3年度	胆振総合振興局 壮瞥町 洞爺湖町 室蘭開発建設部 室蘭工業大学		シーニックバイウェイ北海道・支笏洞爺ニセコルートでの冬の夜を楽しむイベント、「シーニックナイト2022」。今年度は「こころにともすきぼうのあかり」をテーマに、洞爺湖エリアではコロナ禍の状況を考慮して例年行っていた集客イベントは自粛した形で開催しました。各自がそれぞれの場所でもとしたキャンドルの灯りを撮影した写真や動画をSNSに投稿することで、SNS上での交流促進を深めた。	7

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和1年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	エリアのシンボルの羊蹄山を彩り美しく見せる	各自治体での清掃活動	令和3年度	エリア内各自治体	コロナ禍においても実施方法などを工夫し、地域住民の参加もある程度確保できており、次世代につなぐ取り組みとして若手職員の参画が行われてきている。	各地域で景観づくりや保全の取り組みが定着・浸透しており、行政機関同士の情報共有、情報交換を継続していく。	1
		フラワーロードゆり植え事業	令和3年6月	真狩村	コロナ禍においても活動を継続展開している。なお、新型コロナウイルス感染拡大に配慮して、関係者のみでの実施となった。		2
		ビューポイントパーキングの花壇整備・維持管理	令和3年度	喜茂別町	活動は継続中。行政は人的支援のみで予算手当はなし。		3
		花いっぱい運動	令和3年5月	留寿都村	地域住民が約100名参加する地域活動として定着。地元の高校や、小中学校の特殊学級も参加。現在は村が観光協会に委託して花の維持管理がされている。		4
景観	尻別川など自然豊かな水辺の景観をつくる	尻別川・羊蹄山周辺合同維持管理(ビューポイントパーキングの草刈り等)	令和3年7月20日	京極町、喜茂別町、倶知安町、ニセコ町、寿都町、小樽開発建設部ほか	エリア全体に認知された取り組みとして継続し、活動団体と行政が合同で実施することにより作業の効率化が図られているのは大きな成果である。当面課題であった活動団体の高齢化は若手メンバーの加入により解決している。令和3年度は、寿都町でも同日開催することでエリアとしての拡大展開に繋がった。		6
		尻別川クリーン作戦	令和3年9月25日	蘭越町、後志総合振興局、小樽開発建設部	平成7年から始まり、今年で26回目を迎えた取り組み。今年も、コロナ禍により開催が危ぶまれたが、感染症対策等を施した上で通常の3ヶ月遅れで、町内外から約300名もの方々にご参加・ご協力いただき、ランラン公園から港地区までの約25km区間を、徒歩で河川敷を清掃する班、そしてカヌー30艇とラフティングボート8艇等を使用して河川流域を清掃する班に分かれて清掃活動を行い、2トントラック2台分のゴミを収集した。		7
地域	歴史や文化資源を含めた地域資源の発掘と活用	フットバス体験(ニセコ、真狩)	令和3年10月3日	真狩村	コロナ禍の対策を徹底しつつ、既存コースを活用し住民参加型で地域資源の魅力発掘を実践。今後の継続展開に向けて協議会でさらなる検討を展開していく。	協議会と関係団体で情報共有、意見交換を継続していく。	8
	地域コミュニティを大切にしたい地域づくりの推進	シーニックナイト2022	令和4年2月5日～2月19日	管内6市町村、小樽開発建設部、倶知安開発事務所	シーニックバイウェイ北海道・支笏洞爺ニセコルートでの冬の夜を楽しむイベント、「シーニックナイト2022」。今年度は「こころにともすきぼうのあかり」をテーマに、行政は人的支援と広報協力によって活動団体をサポート。		10
	地域の人材育成と活用	羊蹄山麓広域景観づくり検討会議	令和3年10月5日	小樽開発建設部、倶知安町、京極町、喜茂別町	「秀逸な道」に認定された国道276号・倶知安町八幡地区～喜茂別町相川地区のL=22km区間について、既存のビューポイントパーキングに加え、今後新たに景観改善や魅力向上に取り組むべき箇所や事項等を選定し、「秀逸な道」ブランドをL=22km区間全域へ波及させることを目的に、現地調査及び意見交換会を実施。		11
観光	エリアのきめ細やかな情報発信	しりべしシステム事業との連携(HP等の媒体活用)	令和3年度	後志観光連盟、小樽開発建設部	「しりべしシステム」は2021年9月17日をもって閉鎖となった。	—	12
その他	環境に対する取り組みの推進	エキノコックス駆除活動	令和3年度	倶知安町、京極町、蘭越町、ニセコ町、喜茂別町、真狩村	散布するベイトの経費を町が負担している。	5自治体(蘭越、ニセコ、喜茂別、京極倶知安)にて予算付けされ、地域全体の取り組みとして認知されてきた。	13